

経営比較分析表（平成29年度決算）

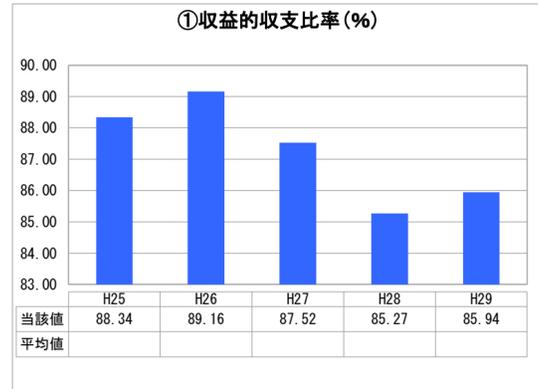
鳥取県 日南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	42.07	100.00	4,090

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
4,746	340.96	13.92
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,976	3.01	656.48

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成29年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



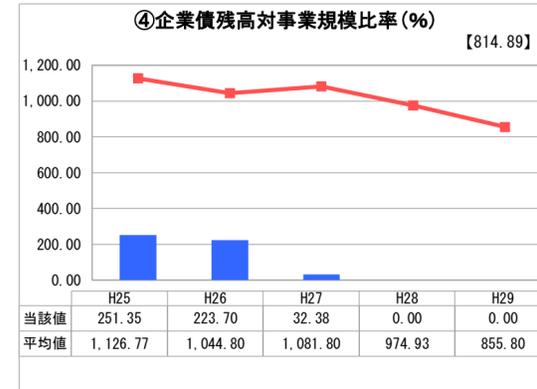
「単年度の収支」



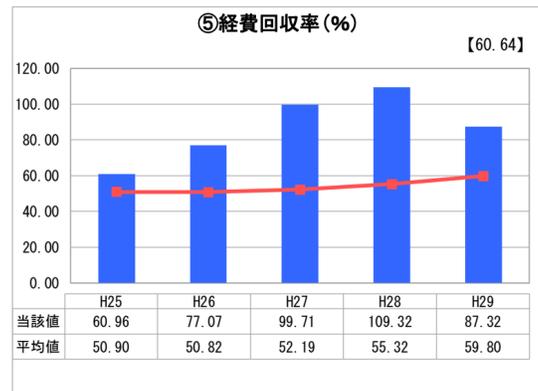
「累積欠損」



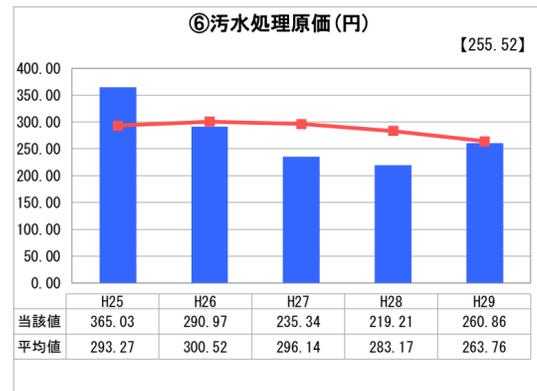
「支払能力」



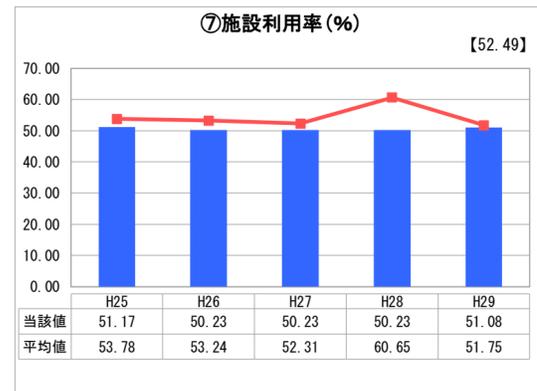
「債務残高」



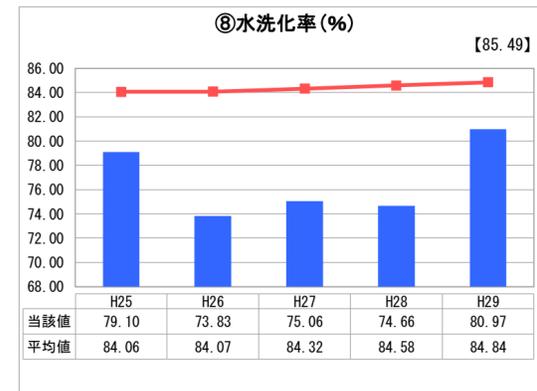
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

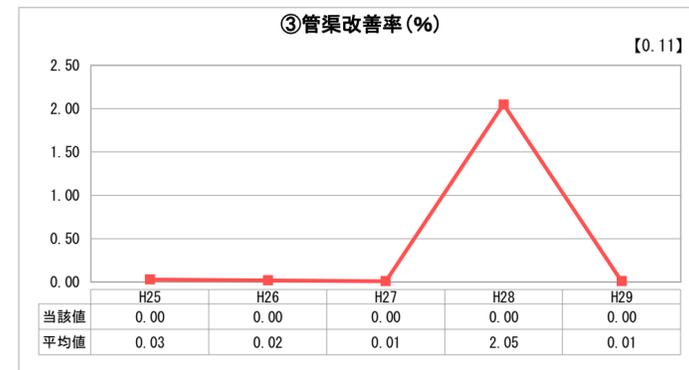
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は、歳出の減少などにより上昇している。今後は、施設更新による費用の増加が見込まれることから、下水道料金改定や管理費の抑制に努める。

経費回収率は、施設管理費や修繕費が増加し低下している。下水道料金改定や管理費の精査に努める。

汚水処理原価は上昇しているが、維持管理費等の増加による影響であることから、歳出抑制に努める。

施設利用率は、使用量増加により僅かに上昇している。施設更新計画で適正な規模に見直す。

水洗化率は、移住人口や世帯数の増加により上昇傾向であり、今後も未接続世帯の加入促進に努めていく。

2. 老朽化の状況について

施設・管渠の整備が完了しているが、今後、老朽化に伴う施設更新が必要となることから、財源の確保や施設の規模縮小について検討を行う必要がある。

全体総括

人口減少による利用率低下と整備更新が見込まれることから、維持管理費の精査、料金改定による収益の見直し等、財源の確保に努めながら経営改善に取り組む必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。
 ※ 平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。